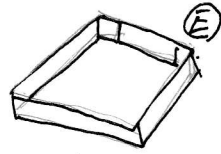
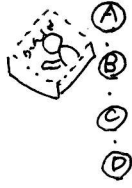


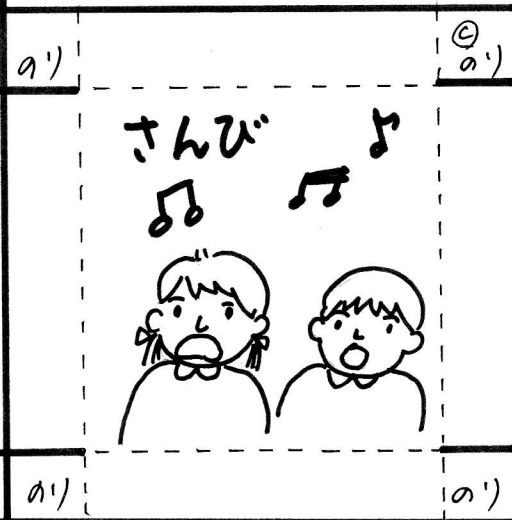
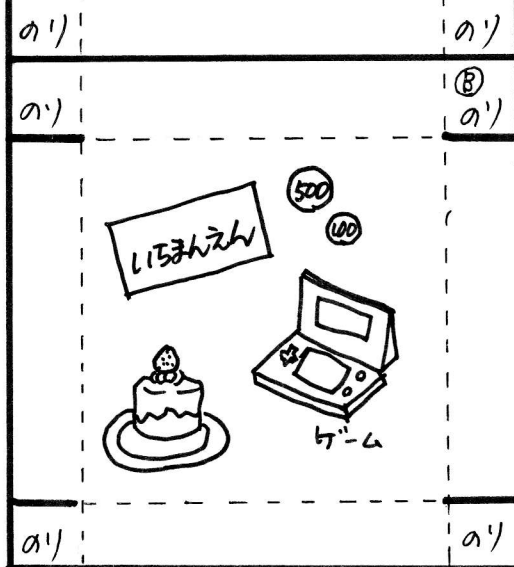
たといたくさんものをもっている、ひとのいのちは、もちものにはよらないのである。ルカ 12・15



① (A)・(B)・(C)・(D)・(E)を太線で切り取る。色をぬくもよい。
② …をみずりこいて、太い線に切り込みを入れ、のりづけする。

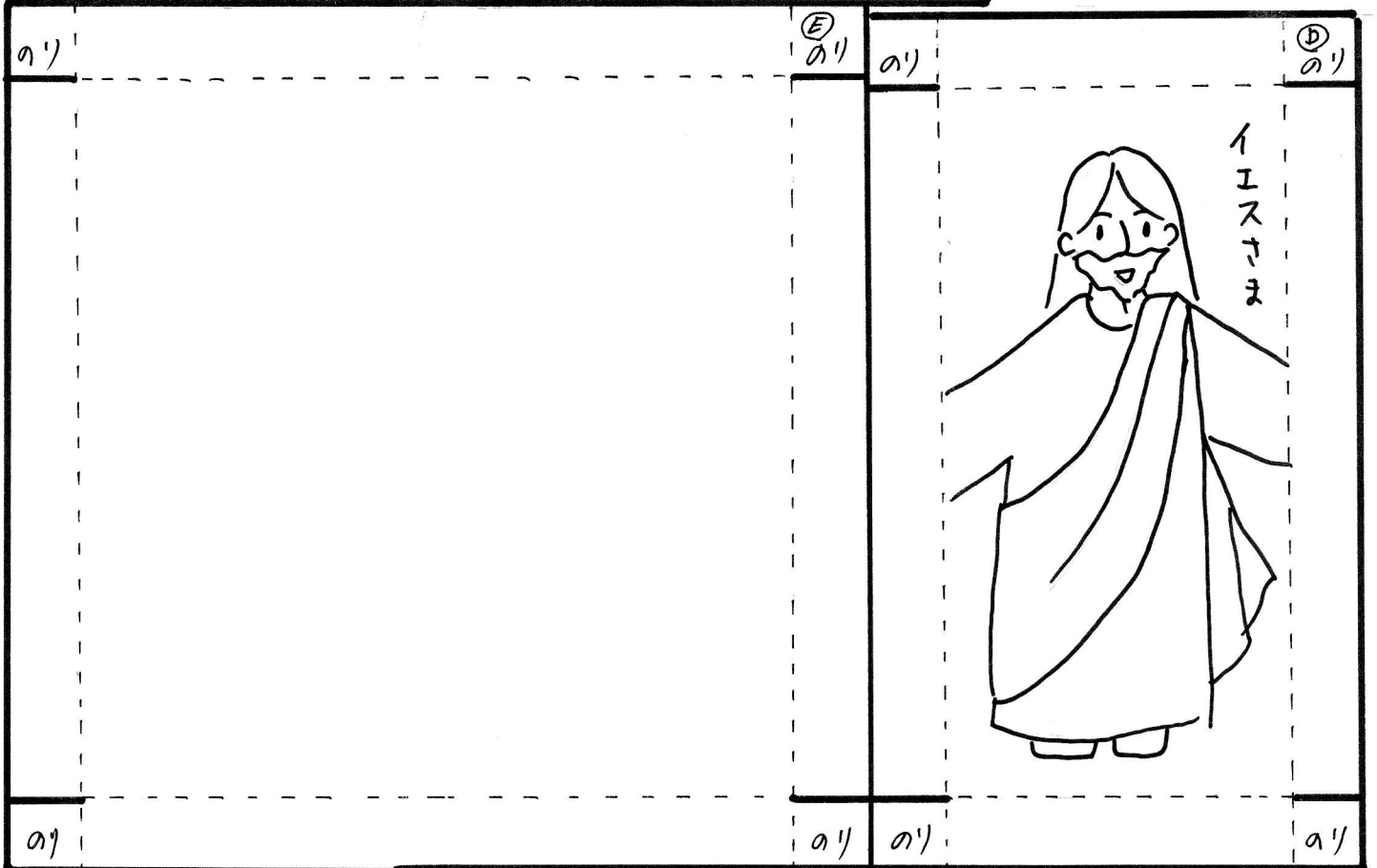


③ ⑤は入れ物に「よりみち」。
④ ~ ⑥で「神様の喜ばれるもの」を
「パスパレ」のように⑤の箱に「絵」を
見えるように入れる。



● 7-715702

神様は喜ばれること
 覚えます。仁王様の絵が
 信じることを覚えるためです。



A

2015 10月11日 しごへのそなえ

かれらにはモーセとよげんしゃとがある。それにきくがよかろう。

ルカ 16・29

— 切り取り線

--- 山折り線


一、一、谷折り線

- ① A に色をぬりとり取る.

- ② $A \not\vdash \neg \neg \neg A$ である。

- 1) A の山折り線を折る.

- 2) 裏かえして谷折り線を折る.

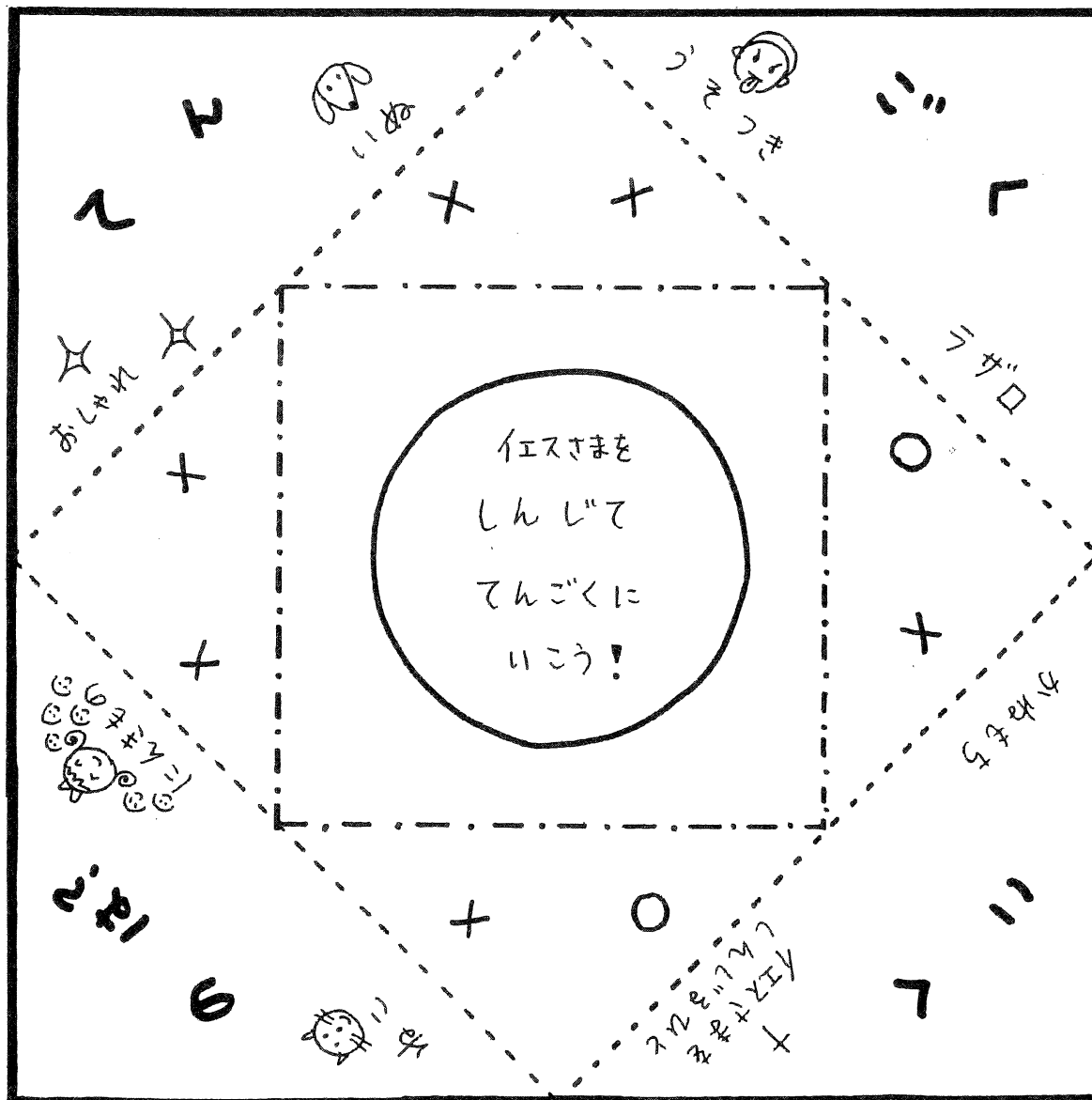
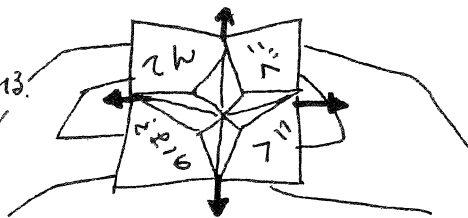
- 3) もう一度裏かえすと  田 になる。

- 4) 田の線にシ谷、折り目をつける。

- 5) 田の部分を開いて、袋に入っている部分に指を挿入する。

- 6) 右手の親指とひとし指、左手の親指とひとし指、
を入れ、指を離したりくっつけたりしてパクパクさせる。

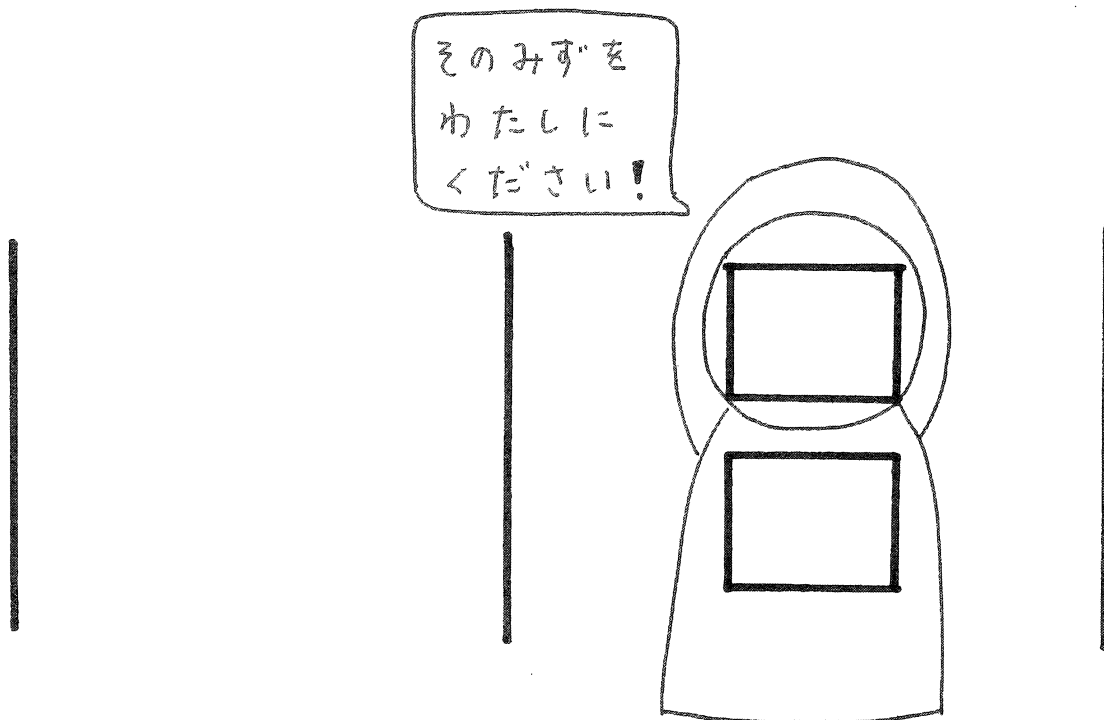
- ◆ 2人組になり、1人が「天国に行くのはたーれ？」
と云って、バクバクを動かす。言葉が尽きた時に
開いている口の中に書いてあるものの中から1つを
選ぶ。選んだらバクバクを開いて選んだ
ところをめぐり、選んだものが天国に行けるか
どうかを○×で見る。



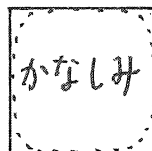
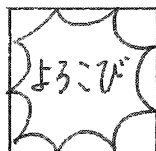
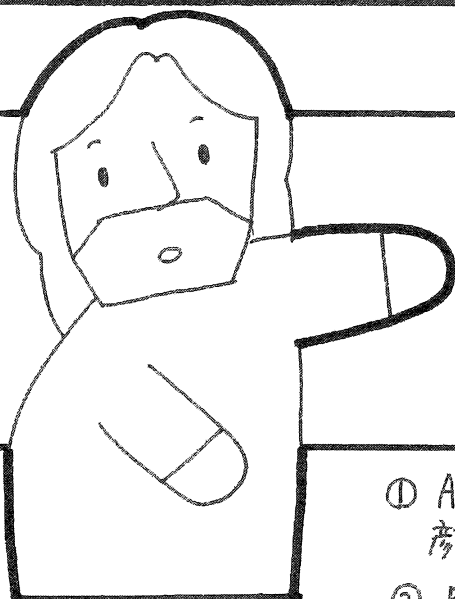
わたしがあたえるみずをのむものは、いつまでも、かわくことがない。

ヨハネ4・14

A

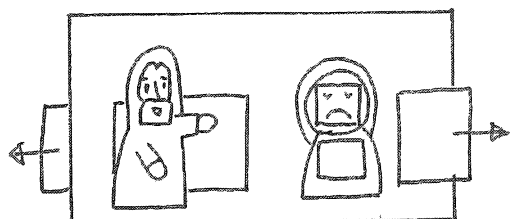


B



切り取り線

完成図



① A に色をぬり、切り取り。3か所に切り込みを入れる。
顔と胸の部分を取り抜く。

② B に色をぬり、切り取り。イエス様の左手の部分に
切り込みを入れる。

③ B を図のようにAの切り込みに差し入れ、右に動かして、
イエス様が喜びを与えてくださったことを覚える。

■ イエス様を信じる時、イエス様が本当の喜びを
与えてくださることを覚えましょう。

A 2015 10月25日 イエスさまにしたがおう

そこでかれらはふねをりくにひきあげ、いっさいをすててイエスにしたがった。

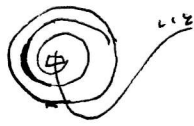
ルカ5・11

① 太線に沿って切り取り。その前に 自分の顔や社会をうずまきの中にかく。色を塗る。

② 絵ができたら 太線に沿って切る。

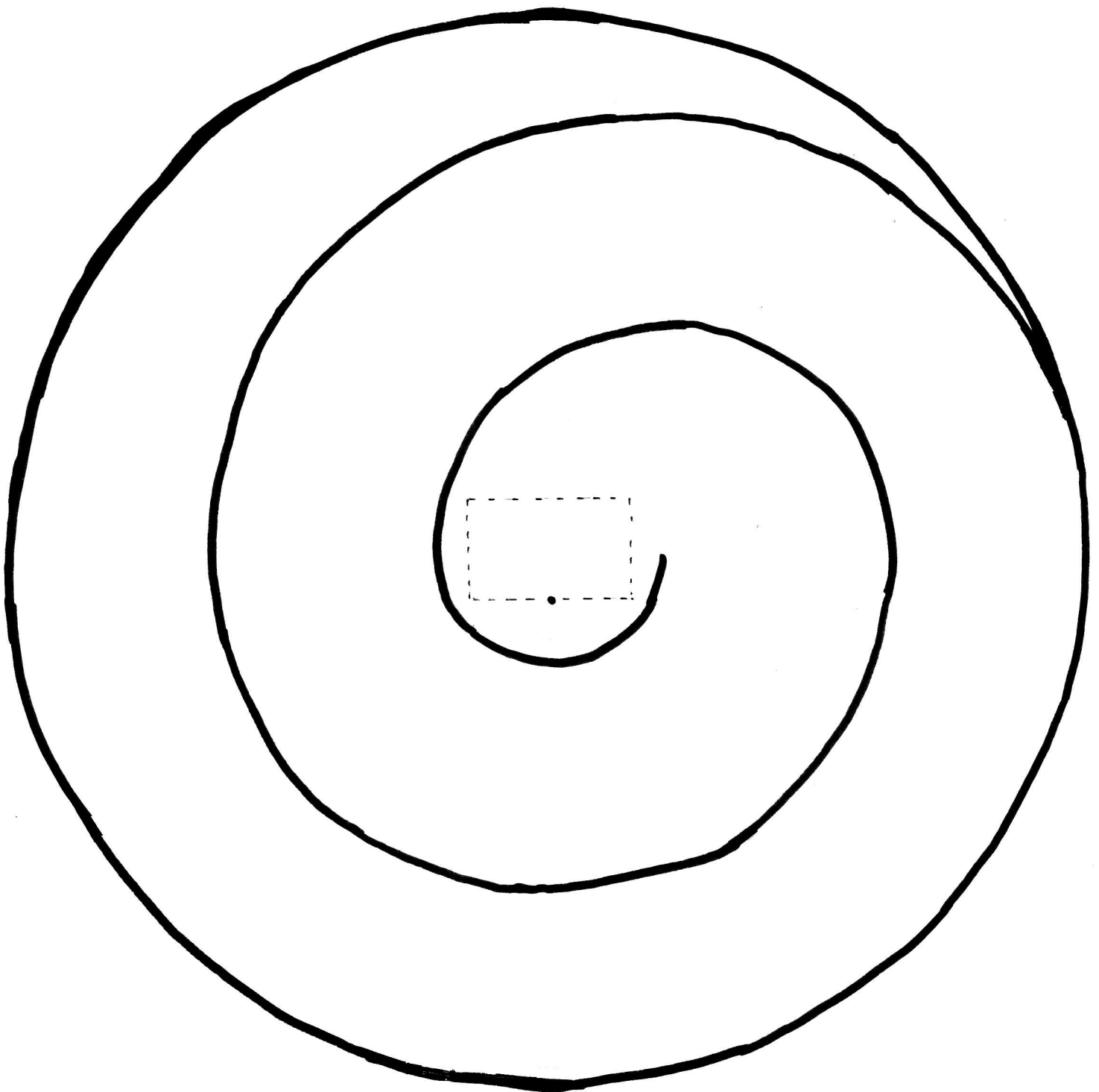
③ 図のように テーパで糸をとめる。

④ 糸のはしを持って走ってみよう。
くるくるまわるはがで。



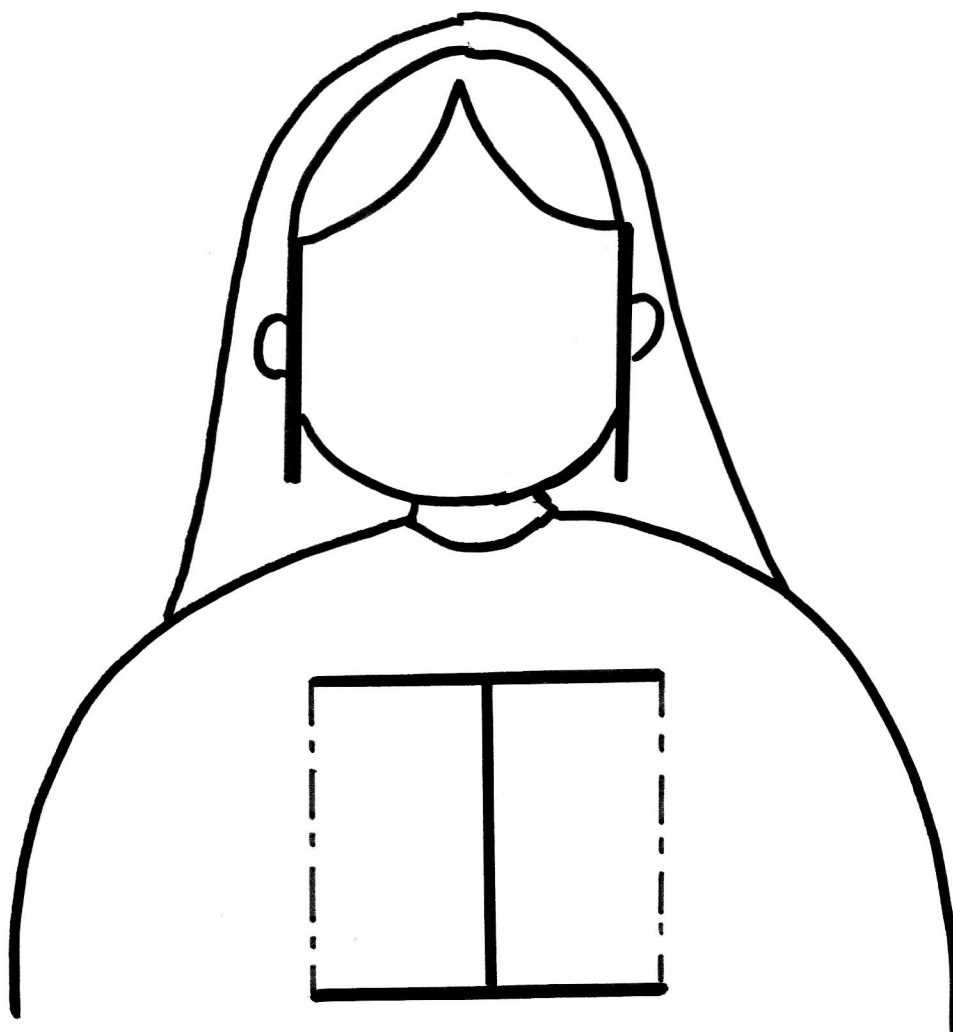
●ワークについて

糸を引くはめるのはイエス様。
私たちは 従っていいがよいことを
覚えよう。



A 2015 11月1日 つみゆるされたものとして

このおんなはおおくあいしたから、そのおおくのつみはゆるされているのである。 ルカ7・47



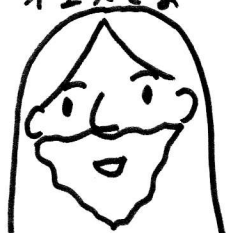
①



②

イエスさま

わたしのつみ



①の リ		の リ
②の リ		の リ

① 絵に色を塗る。本体の太線にかッターナイフで切り込みを入れる。――線は谷折。
戸ひらのように開きまわす。わたしのつみの下に自分の罪を1つ書く。
② ①・②・③・④を太線に切り取る。①と②は戸ひらの裏に見る。[] ←裏の
③ ①・②に③を通す。顔の部分には④を通す。イエス様が戸の所にゐられるときは笑顔
罪のときは泣き顔になる。●私の罪はイエス様を信じることで赦されまわす。イエス様を覚えて生活しよう。

A

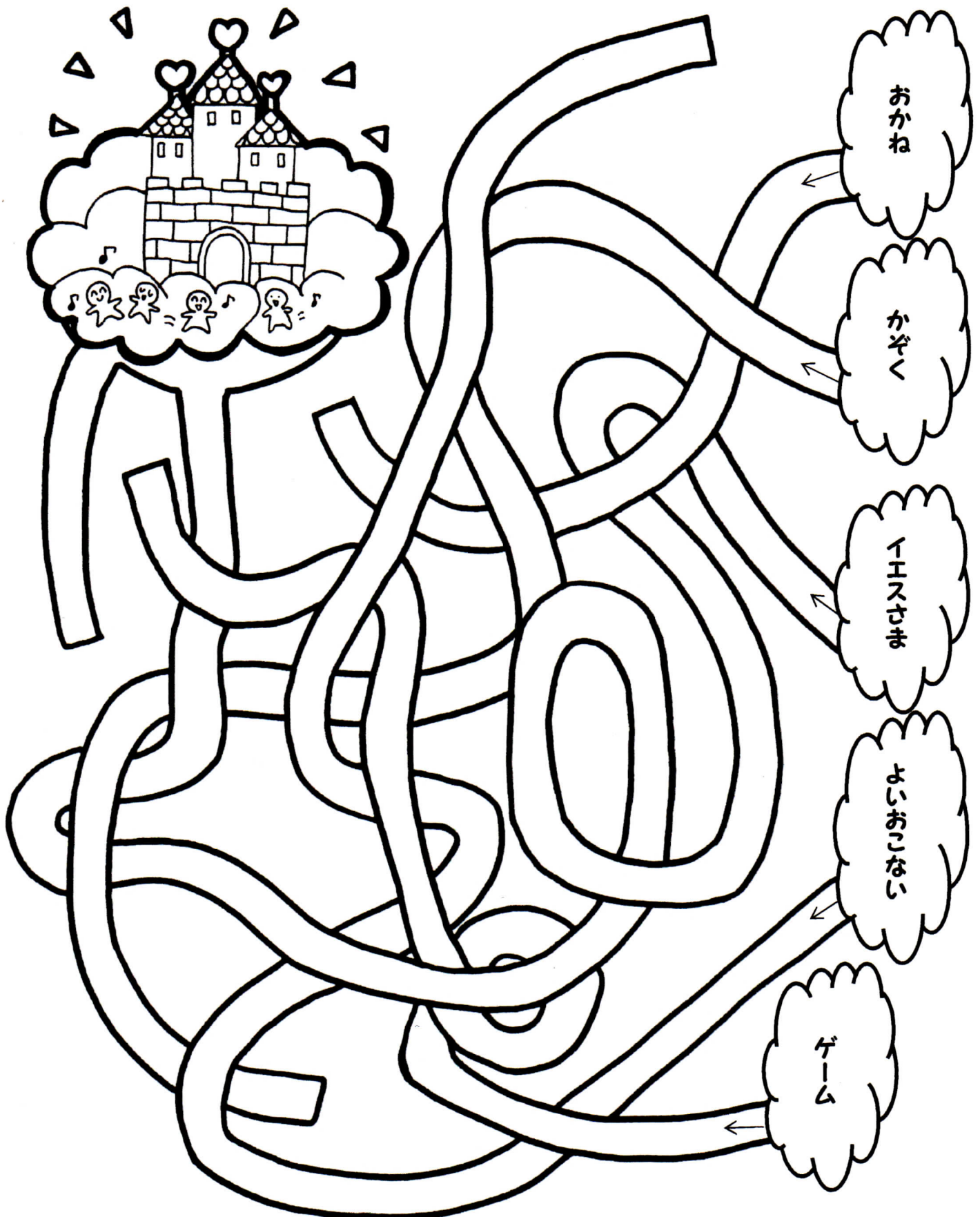
2015年11月8日 とめるせいねんの かなしみ

ひとにはそれはできないが、かみにはなんでもできないことはない。

マタイ19・26

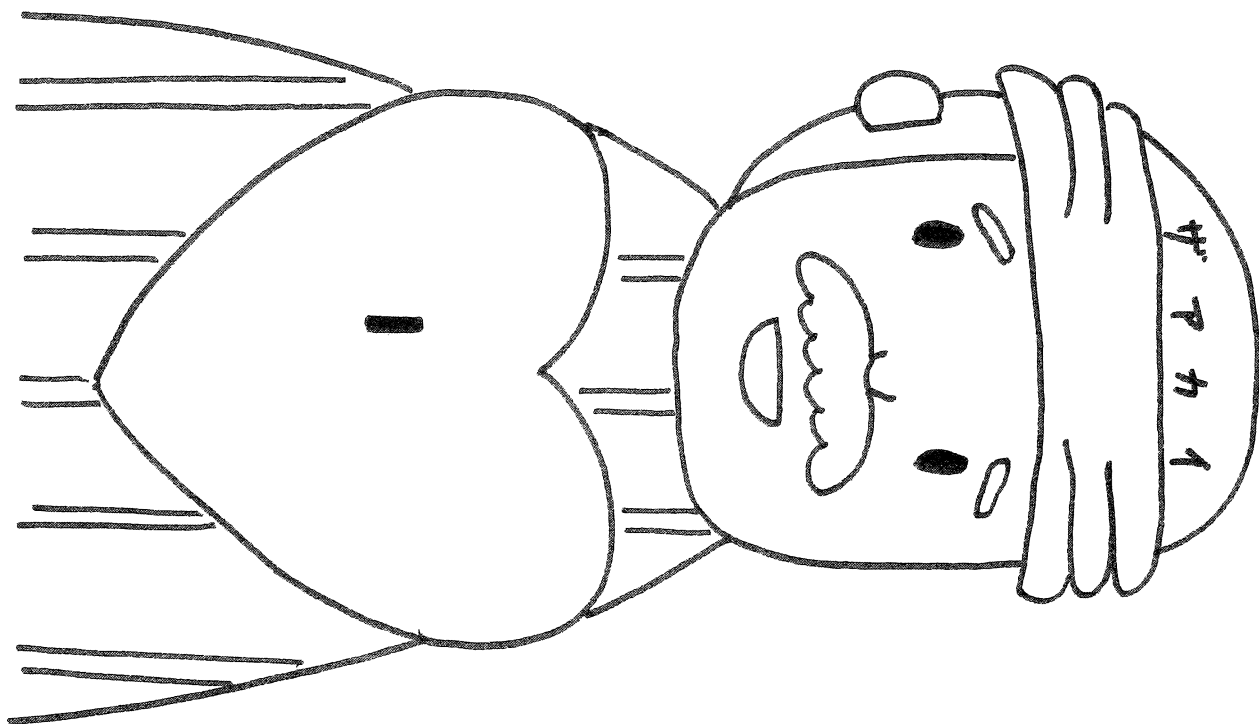
○ワークについて：迷路をしながら、イエス様だけが永遠のいのちをくださることを知しましょう。

えいえんのいのち

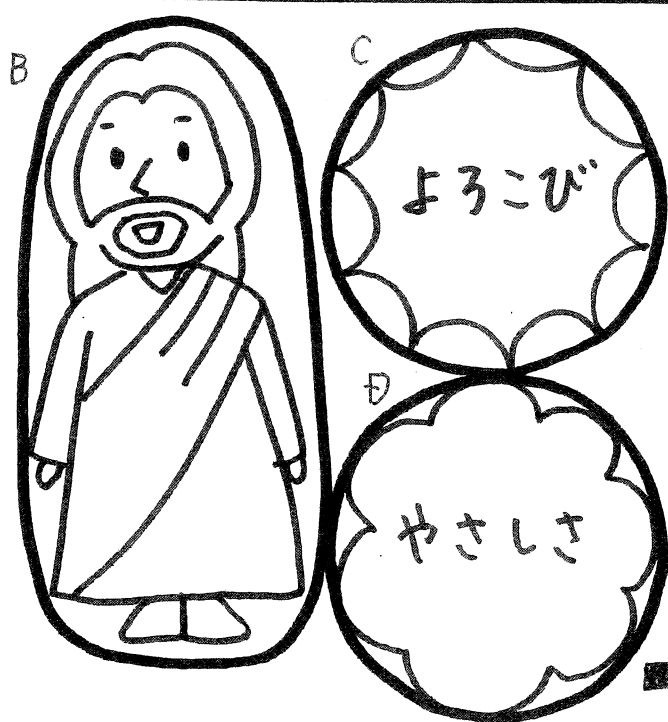


ひとのこがきたのは、うしなわれたものをたずねだしてすくうためである。

ルカ19・10



イエスを心にお迎えよう。



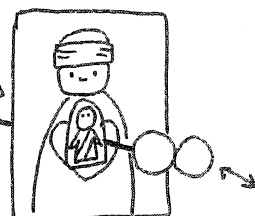
↑
A

- ① Aに色をぬって切り取り。ハートの
中に切り込みを入れる。
- ② B.C.Dに色をぬって切り取る。
- ③ 20cmのひもを用意し、図のように
B.C.Dを^は見取り付ける。



- ④ ひもの端をAの切り込みに差し入れる。
- ⑤ ひもを引っ張って、イエスをハート(心)の
中心に置く。 — 完成図 —

■ イエスを信じて心にお迎え
すると、喜びと優しさも一緒に
与えられることを覚えましょう。



— 切り取り線

A

2015年11月22日 かみさま、ほんとにありがとう！

まきは ひつじのむれをき、もろもろのたには こくもつをもって おおわれ、
かれらは よろこび よばわって ともにうたう。 しへん65・13

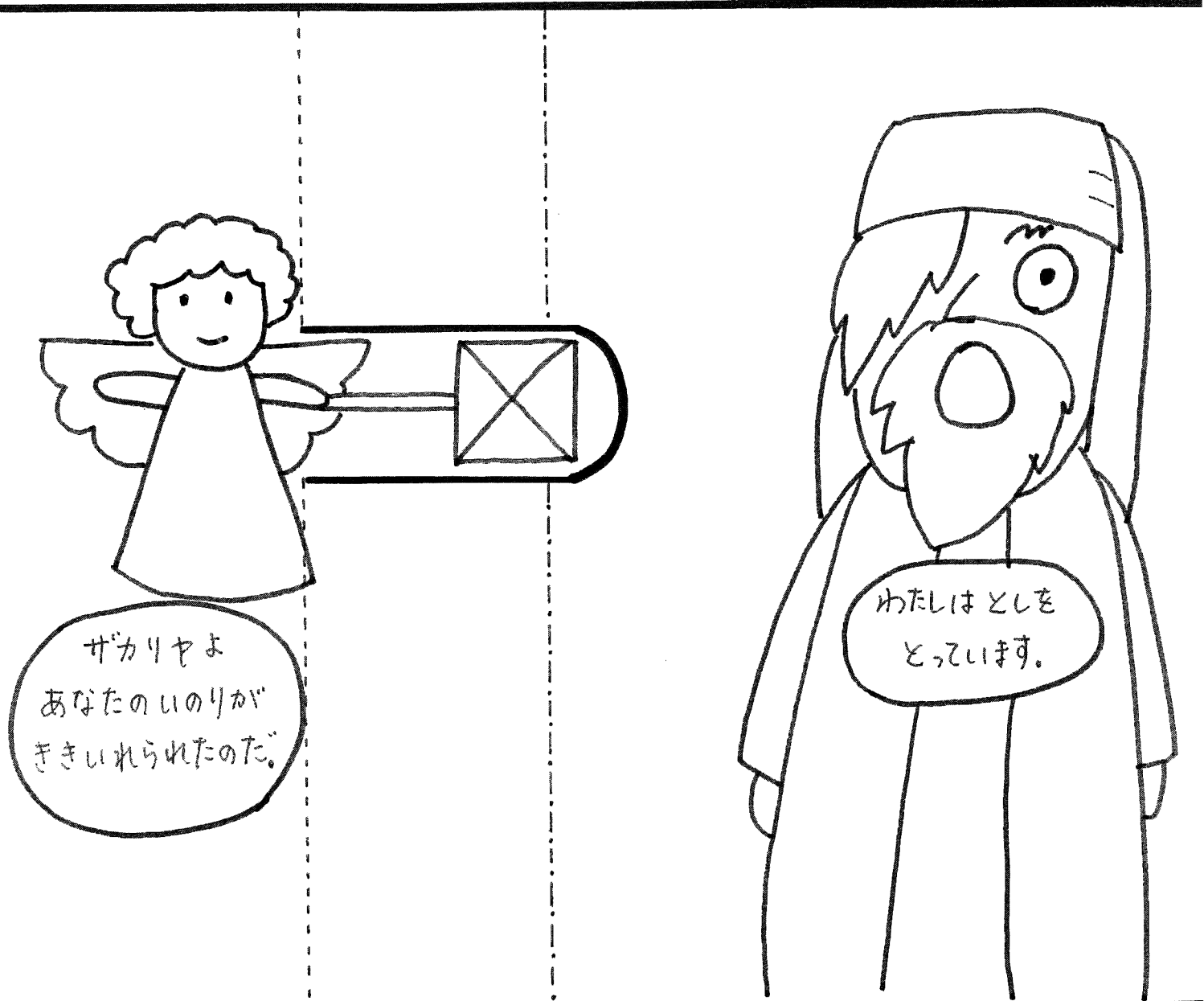
○ワークについて：色をそめて、私たちが豊かに恵んでくださる神様を賛美しましょう。

かみさま ありがとう！



おそれるな、ザカリヤよ、あなたのいのりがききいれたのだ。

ルカ1・13

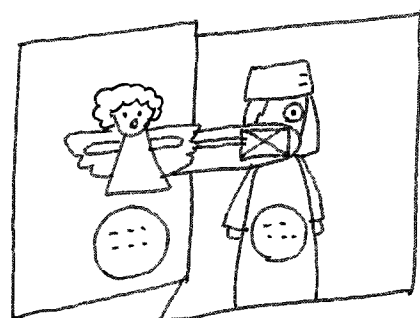


A

—完成図—

- ① Aに色をぬき、切り取り、天使の手の部分に切り込みを入れる。
(切り取り線)
 - ② 山折り線と谷折り線を折る。
- 信じなかつたザカリヤは、口がきけなくなったことを
覚えまい。信じる者になりなさい。

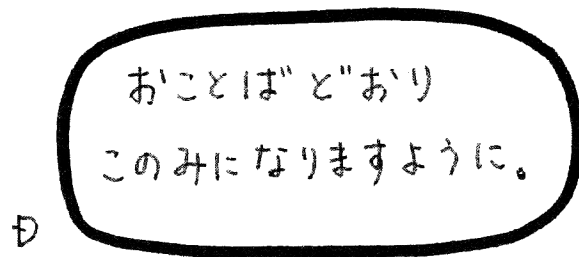
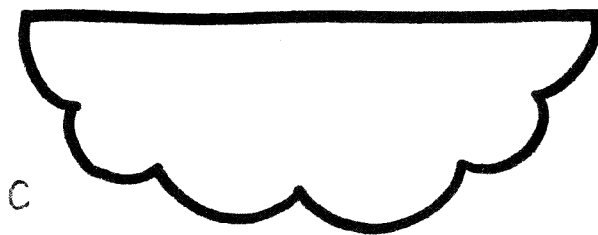
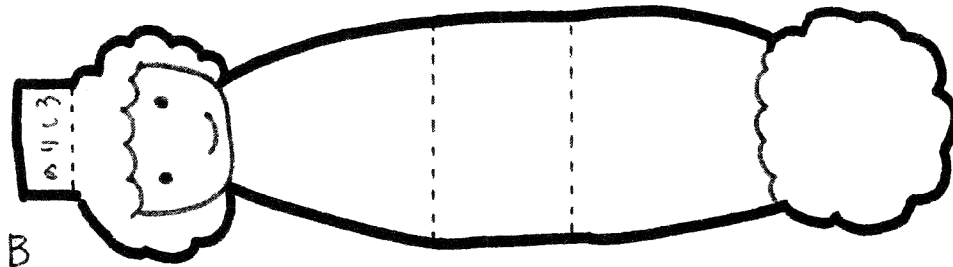
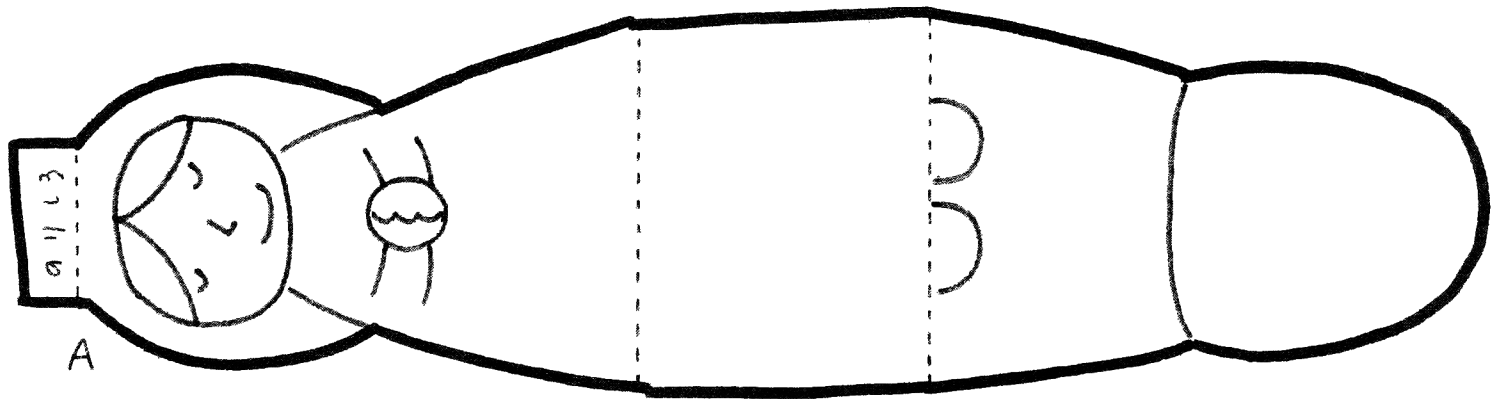
—— 切り取り線
---- 山折り線
- - - 谷折り線



A 2015 12月6日 マリヤへのじゅたいこくち

わたしはしゅのはしためです。おことばどおりこのみになりますように。

ルカ1・38



① A・B・C・Dにそれぞれ色をぬり切り取る。

② Aを組み立てる。

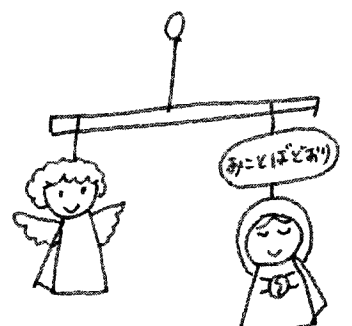
③ Bを組み立ててCを図のように貼^はり付ける。

④ わりばしにひもでA・Bを吊^はり下げ、
Aを吊^はり下げたひもの上部にDを貼^はり付け、
モビールをつくり、かざる。



← 羽は背中部分の
内側に貼^はり付ける。

— 完成図 —



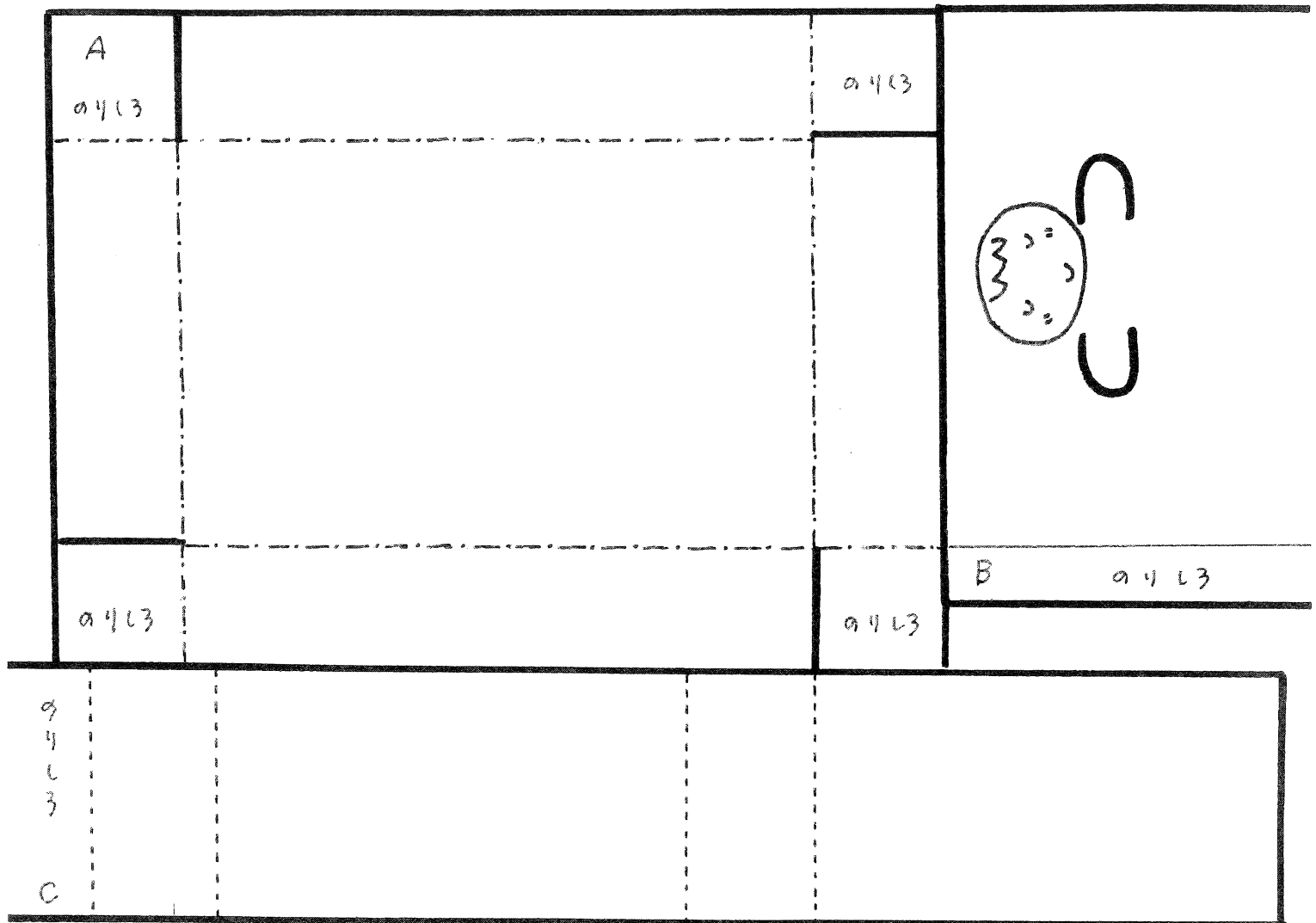
—— 切り取り線
----- 山折り線

■ マリヤが、「神様の言葉どおりに
してください」と言、たことを
覚えましょう。

A 2015 12月13日 うまごやでうまれたイエス

きやくまにはかれらのいるよちがなかったからである。

ルカ2・7



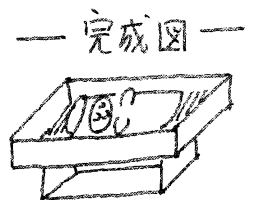
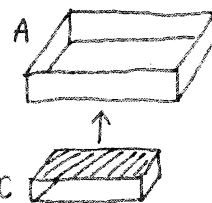
① A・B・C にそれぞれ色をぬり切り取る。

② A の谷折り線を折り、図のように組み立てる。

③ C を図のように組み立て、A の下部に貼^はり付ける。

④ B の手の部分に切り込みを入れ、まるめる。

⑤ 茶色の紙や新聞紙などを細く切、てわらのようにして A に敷き、B のイエス様を寝かせる。



—— 完成図 ——
—— 切り取り線 ——
----- 山折り線
----- 谷折り線

—— 来週のアークとセットになるので、なくさないように置いておきましょう ——

■ 飼料おけの中に寝ておられるイエス様を作ります。

A

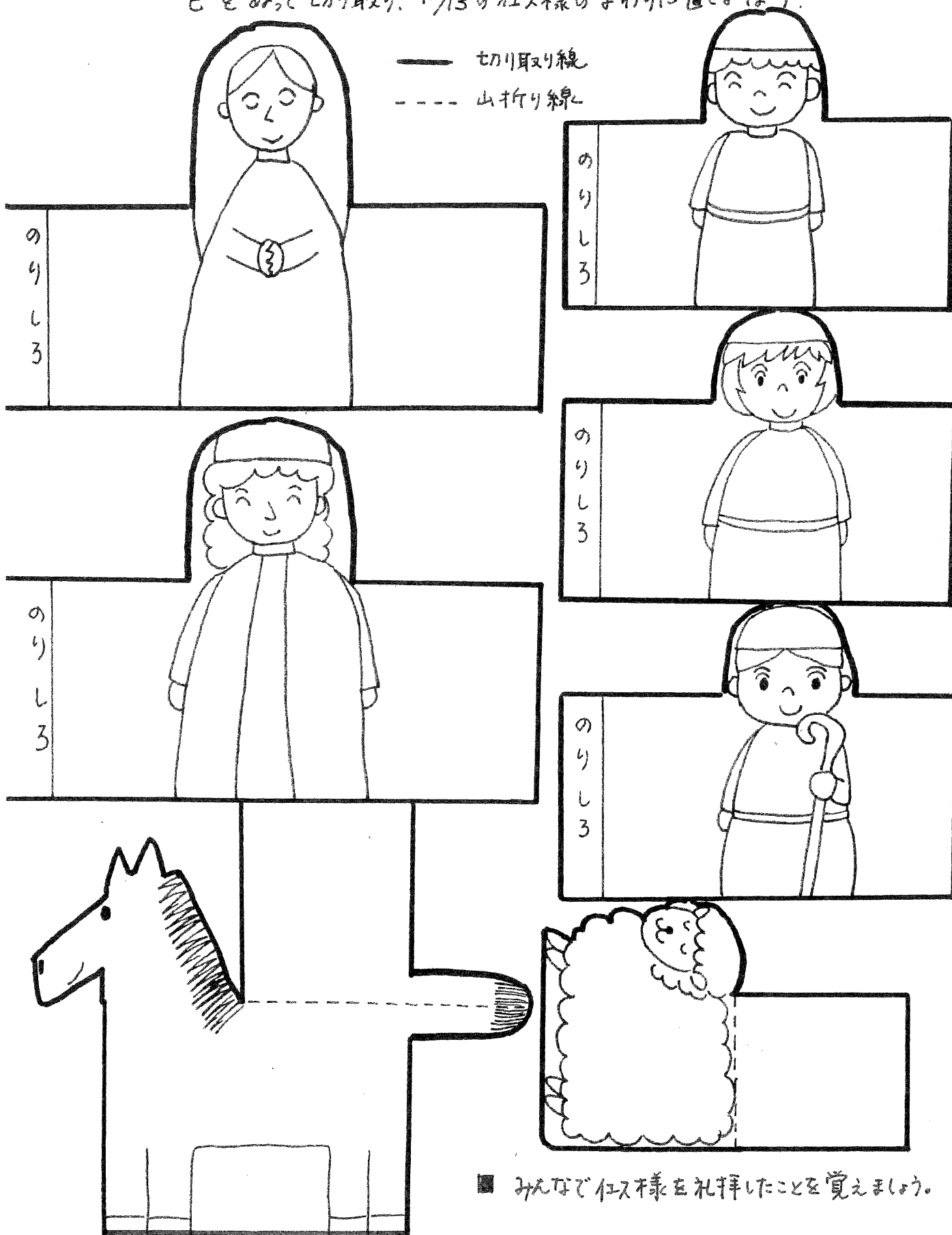
2015 12月20日 すくいぬしたんじょうのしらせ

きょうダビデのまちに、あなたがたのためにすくいぬしがおうまれになった。

ルカ2・11

色をぬって切り取り、12/13のイエス様のまわりに置きましょう。

—— 切り取り線
---- 山折り線



■ みんなでイエス様を礼拝したことを覚えましょう。

A 2015 12月27日 いちねんのおわりになにをおもう

わがたましいよ、しゅをほめよ。そのすべてのめぐみをここにとめよ。

しへん103・2

① ①の空白部分に自分の顔を書く。色を塗る。

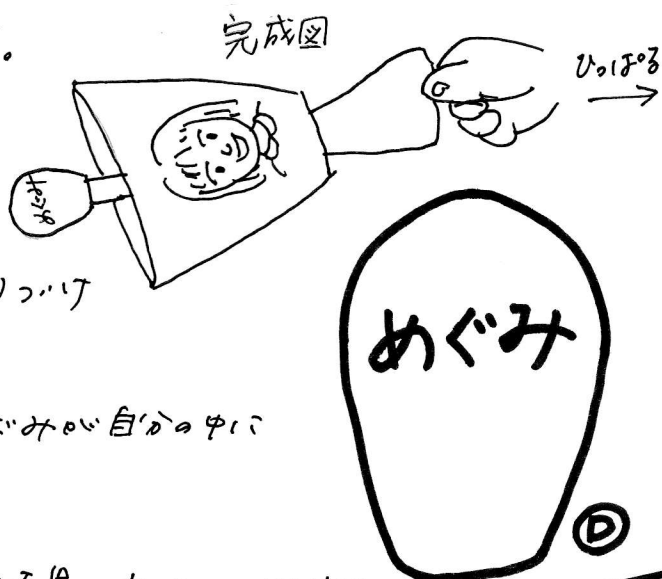
② 太線で①、②、③、④を切り取る。

③ ①の線を山折りにする。

④ ③ののり部分に④をのりかきする。

⑤ ①、③を組み合わせた後に、⑤にのりかきする。(①の下に③、③の下に⑤)

⑥ 完成図のように⑥の穴に所をひねりめぐみおのりの中に入れていく。



●ワークについて 神様からいただいた恵みを思い出しつつ、めぐみの部分を出したり、入れたりと遊んでください。

⑥

のり

①

②

のり

のり